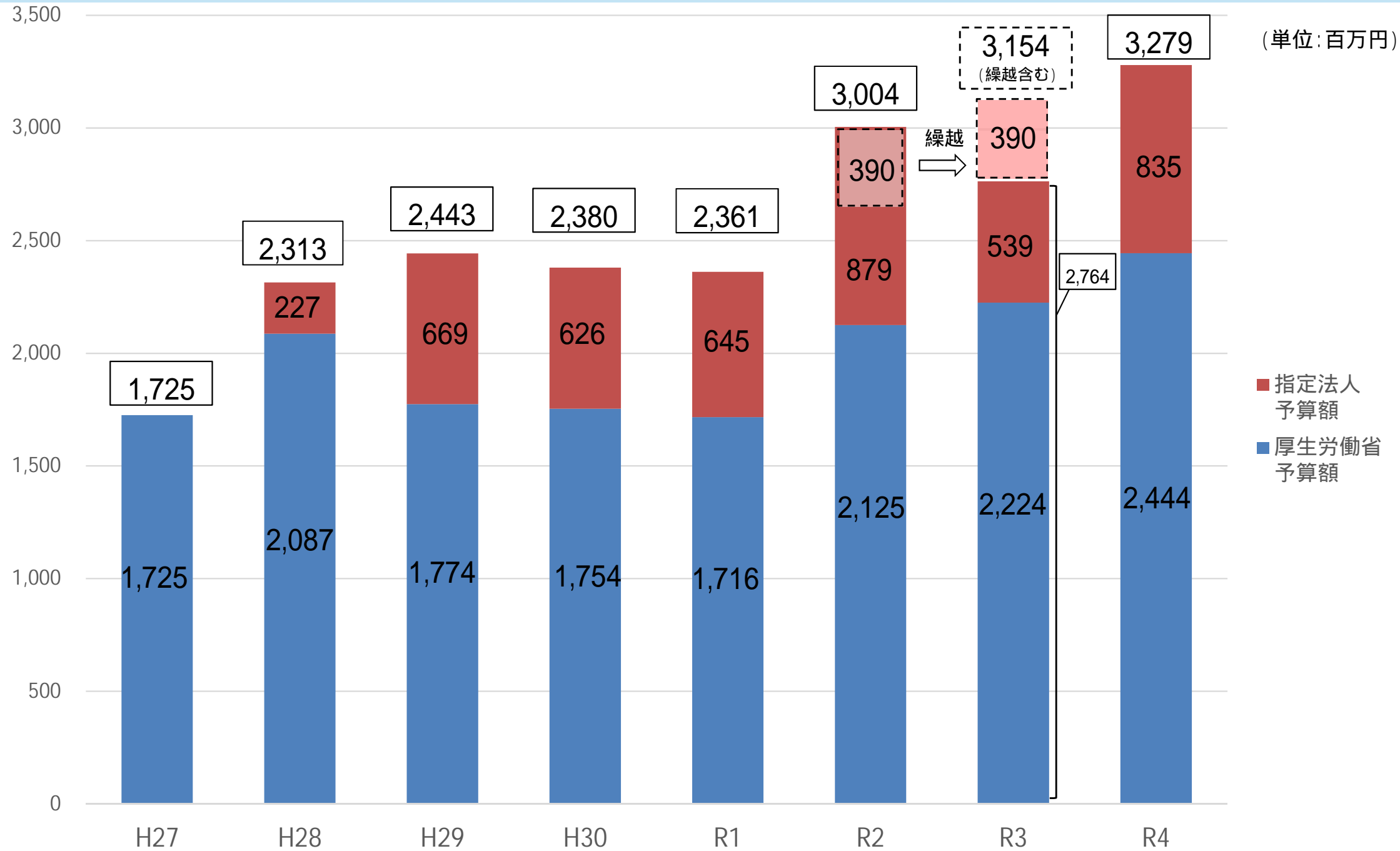


## 令和4年度予算について



# 戦没者の遺骨収集にかかる予算額の推移



百万円単位で四捨五入しているため、指定法人予算額と厚生労働省予算額の積み上げは合計と一致しない場合がある。

# 令和4年度予算 遺骨収集事業等の推進

令和4年度予算 3,279百万円  
令和3年度予算 2,764百万円

## 硫黄島における遺骨収集事業 1,499百万円 (1,394百万円)

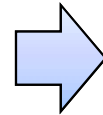
「関係省庁会議」において決定された取組方針等に基づき、滑走路地区における面的調査(改良型地中探査レーダによる深さ10m超の地点の空洞調査、面的ボーリング調査及び地下壕の構造解析)等を実施する。

## 海外等における遺骨収集事業 915百万円 (598百万円 ( ))

### 現地調査・埋葬地調査 477百万円

#### 調査派遣班数

現地調査	R3	59班	R4	54班
埋葬地調査	R3	10班	R4	10班



#### 令和3年度

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、ミャンマー、インド、トラック諸島、マーシャル諸島、インドネシア、パラオ諸島、その他南方地域、旧ソ連地域

#### 令和4年度

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、ミャンマー、インド、トラック諸島、マーシャル諸島、インドネシア、パラオ諸島、その他南方地域、旧ソ連地域

### 遺骨収集 439百万円

#### 令和3年度

沖縄、フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、ミャンマー、インド、トラック諸島、マーシャル諸島、インドネシア、パラオ諸島、ギルバート諸島、樺太、その他南方地域、ハバロフスク地方、沿海地方、ザバイカル地方

#### 令和4年度

沖縄、フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、ミャンマー、インド、トラック諸島、マーシャル諸島、インドネシア、パラオ諸島、ギルバート諸島、樺太、その他南方地域、ハバロフスク地方、沿海地方、ザバイカル地方

(参考)令和3年度補正予算

沖縄における戦没者遺骨の仮安置室設置事業(27百万円)について、前倒して令和3年度補正予算に計上。

## 法人運営経費 159百万円 (159百万円)

指定法人の人件費、事務経費等

( ) 令和3年度は、令和2年度に実施を見合わせた事業に係る予算を加え、必要額を確保。

### 海外公文書館の資料収集 17百万円 (17百万円)

海外資料調査により取得した資料の翻訳・分析及び海外公文書館等所蔵資料の追加調査を行う。

### 遺骨の鑑定 653百万円 (560百万円)

DNA鑑定の実施、遺骨鑑定専門員の遺骨収集への派遣

### 遺骨・遺留品の伝達 35百万円 (35百万円)

遺留品調査の実施、遺骨引渡式の実施

(参考) 上記経費の内訳(法人への委託費・再掲)

	法人への委託費	法人への委託費以外の経費	合 計
運営費	158百万円 (158百万円)	1百万円 (1百万円) 有識者会議開催経費	159百万円 (159百万円)
事業費	677百万円 (381百万円)	2,444百万円 (2,223百万円)	3,121百万円 (2,605百万円)
合 計	835百万円 (539百万円)	2,445百万円 (2,225百万円)	3,279百万円 (2,764百万円)

1 ( )内の金額は令和3年度予算

2 百万円単位で四捨五入しているため、各欄の積み上げが合計と一致しない場合がある。

## 令和4年度援護関係予算の主要事項

	【3年度予算】	【4年度予算】
援護関係予算総額	20,396百万円	19,378百万円
<b>1 援護年金</b>	<b>5,070百万円</b>	<b>4,320百万円</b>
	(受給人員 3,009人)	(2,509人)
<b>2 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給</b>	<b>1,083百万円</b>	<b>823百万円</b>
支給事務経費の減		
支給対象件数		
・戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 約85万人		
<b>3 遺骨収集事業等の推進</b>	<b>2,764百万円</b>	<b>3,279百万円</b>
(1) 遺骨収集事業	2,151百万円	2,573百万円
ア 硫黄島における遺骨収集事業	1,394百万円	1,499百万円
イ 海外等における遺骨収集事業	598百万円( )	915百万円
ウ 法人運営経費	159百万円	159百万円
(2) 海外公文書館の資料収集	17百万円	17百万円
(3) 遺骨の鑑定	560百万円	653百万円
ア 分析施設(ラボ)設立・鑑定実施	140百万円	167百万円
イ 手掛かり情報のない戦没者遺骨の身元特定のためのDNA鑑定	40百万円	129百万円
ウ 鑑定技術の研究・実用化検討、大学等機関の鑑定実施等	380百万円	358百万円
(4) 遺骨・遺留品の伝達	35百万円	35百万円
( ) 令和3年度は、令和2年度に実施を見合わせた事業に係る予算を加え、必要額を確保。		

<b>4 戦没者慰霊事業等</b>	<b>6 2 7 百万円</b>	<b>6 2 7 百万円</b>
( 1 ) 全国戦没者追悼式挙行経費	1 9 5 百万円	1 9 7 百万円
( 2 ) 慰霊巡拝等	4 3 1 百万円	4 3 0 百万円
ア 慰霊巡拝	9 9 百万円	9 9 百万円
イ 政府建立慰霊碑の補修等	5 3 百万円	5 3 百万円
ウ 海外・国内民間慰霊碑の管理	2 0 百万円	1 9 百万円
( ア ) 海外民間建立慰霊碑	1 0 百万円	1 0 百万円
( イ ) 国内民間建立慰霊碑	1 0 百万円	9 百万円
エ 慰霊友好親善事業	2 5 9 百万円	2 5 9 百万円
<b>5 昭和館・しょうけい館事業</b>	<b>6 7 8 百万円</b>	<b>6 5 6 百万円</b>
( 1 ) 昭和館	4 5 9 百万円	4 6 1 百万円
( 2 ) しょうけい館	2 1 9 百万円	1 9 6 百万円
(うち、都市再開発に伴う移転経費)	4 2 百万円	2 3 百万円)
<b>6 中国残留邦人等の援護等</b>	<b>9 , 8 4 8 百万円</b>	<b>9 , 3 2 1 百万円</b>
( 1 ) 中国残留邦人等に対する支援等	9 , 6 9 0 百万円	9 , 1 7 4 百万円
ア 支援給付の実施等	9 , 6 5 1 百万円	9 , 1 3 2 百万円
イ 中国残留邦人等の介護に係る環境整備	3 9 百万円	4 1 百万円
( 2 ) 抑留者関係資料の取得及び特定作業関係	1 1 8 百万円	1 0 7 百万円
( 3 ) 戦没者等援護関係資料の移管・整備	4 0 百万円	4 0 百万円

(参考) 令和3年度補正予算

下記の経費について、前倒しして令和3年度補正予算に計上。

	<b>計 6 2 1 百万円</b>
・昭和館収蔵品のデジタルアーカイブ整備等事業	3 6 百万円
・しょうけい館の機能強化事業	4 8 1 百万円
・戦没者遺骨の仮安置室設置事業	2 7 百万円
・画像情報検索システム機能強化事業	7 6 百万円(デジタル庁計上分)

百万円単位で四捨五入しているため、各欄の増減が一致しない場合がある。

令和4年度予算は、デジタル庁計上分を含む。